別記第1号様式(第4条関係)

和歌山県文化振興事業補助金交付申請書

番　　　　　号

年　　月　　日

　　　和歌山県知事　　　　様

申請者住所

氏名又は名称

　　　年度において、和歌山県文化振興事業を実施したいので、補助金等　　　　　円の交付について、和歌山県補助金等交付規則第4条の規定により、関係書類を添えて申請します。

 なお、この申請に当たり同規則第5条の2に規定する補助金等の交付の除外要件に該当することが判明した場合又は同規則第10条第2項の規定に違反した場合には、同規則第17条に基づき補助金等の交付の決定の全部又は一部を取り消されても、何ら異議の申立てを行いません。

　　関係書類

　　　1　事業計画書

　　　2　収支予算書

　　　3　役員名簿（法人の場合）

　　　4　団体概要

　　　5　その他の資料

別記第１号様式（第６条関係）

**事　業　計　画　書**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業区分 | １　　 大規模大会等開催事業２-ア　地域文化資源の活用事業　　　　２-イ　青少年文化・芸術体験の創出事業２-ウ　障害等による垣根をなくす文化芸術交流事業　　 |
| 事業名 |  |
| （趣旨・目的） |
| （実施時期） |
| （実施場所・施設名） |
| （実施内容） |
| （達成目標）【事業への参加者数や参加者へのｱﾝｹｰﾄ結果（満足した人の割合）等、可能な限り定量的なもの】 |
| （共催者・後援者・協賛者等） |

※実施内容欄には、事業規模（出演者数、観客者数、参加者数、スタッフ数など）が分かるように

具体的に記載してください。

別記第２号様式（第６条関係）

**収　支　予　算　書**

（収入） （支出）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 内　　　　訳 | 予算額 |  | 項目 | 内　　　　訳 | 予算額 |
| 入　場　料　収　入 |  | 　　千円 | 補　　　　助　　　　対　　　　象　　　　経　　　　費 | 出演・音楽・文芸費 |  | 　　千円 |
| 設営・舞台・会場・運搬費 |  |  |
| そ　　の　　他　　の　　収　　入 | ［共催者負担金］ |  |
| ［共催者以外の補助金・助成金］ |  |
| ［寄附金・協賛金］ |  | 謝金・旅費・通信・宣伝・印刷費 |  |  |
| ［プログラム等売上収入］ |  |
| ［参加・出品費］ |  |
| ［広告料・その他］ |  |
| 保険料 |  |  |
| 小　計（イ） |  |
| 小　計（Ａ） |  |
| 自己負担額（ロ） |  |  | 補助対象外経費 |  |  |
| 小　計（B） |  |
| 総額（イ）＋（ロ） |  | 総額（A）＋（B） |  |

※　収入・支出の内訳・内容欄には、収入・支出の内容とともに、単価・数量を併せて記載してください。

別記第３号様式（第６条関係）

**申 請 団 体 概 要**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 代表者職・氏名 |  |
| 住所（所在地） | 〒 |
| 電話番号 |  |
| ホームページアドレス |  |
| 団体設立年月日 |  |
| 組織 |  |
| 沿革 |  |
| （事務担当者連絡先）役　　職：氏　　名：住　　所：　〒電話番号：e-mailアドレス： |

（添付書類） （１）定款若しくは寄附行為又はこれらに類する規約

（２）直近年度の収支決算書

なお、実行委員会形式で応募する場合は、中核団体概要１枚、実行委員会概要１枚の計２枚が必要。別記第４号様式（第６条関係）

和歌山県文化振興事業補助金交付決定前事前着手届

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　和歌山県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称

　　年　　月　　日付けで交付申請した標記事業について、下記条件を了承の上、補助金交付決定前に着手したいので、和歌山県文化振興事業補助金交付要綱第６条第３項の規定により届けます。

記

１　交付申請した事業が不採択となった場合及び交付決定した補助金が交付申請額に達しない場合において、異議がないこと

２　当該事業については、着手から補助金交付決定を受ける期間においては、計画変更をしないこと

　事業名

　事前着手理由

別記第１号様式（第６条関係）

**記入例**

**事　業　計　画　書**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業区分 | １　　 大規模大会等開催事業２-ア　地域文化資源の活用事業　　　　２-イ　青少年文化・芸術体験の創出事業２-ウ　障害等による垣根をなくす文化芸術交流事業　　 |
| 事業名 | ○○○○演奏体験会 |
| （趣旨・目的）☆事業の趣旨、目的等を明確に記載してください。例）青少年を対象に、日本でトップクラスのプロ奏者による楽器演奏の体験会を開催することで、和歌山の子供達に音楽の楽しさと魅力を伝え、青少年の文化活動への関心を高めることを目的とする。 |
| （実施時期）　　　　　　　　　　　　令和○年○月○日（○）　　　　　 |
| （実施場所・施設名）　　　　　　　　　　　　○○○○会館　小ホール |
| （実施内容）☆事業内容を具体的に記載してください。例）・小中高校生を対象に、前半はプロ奏者による演奏鑑賞会、後半はプロ奏者から楽器演奏の指導体験を・・・。14:00～15:30　プロ奏者による演奏（出演：○○、曲目：○○・・・）　　　　15:30～17:00 演奏体験会（対象：小学生○人、中学生：○人、・・・）　☆選考の際のアピールポイントになりますので、「公益」、「自立・発展」、「連携・交流」について、積極的に記載してください。☆「公益」（事業の効果を広げるために行う、工夫や努力が分かるように記載してください。）例）・県内の小中高特別学校に案内状を配付し･･･、☆「自立・発展」（自主性・新規性・将来への展望、人づくりの工夫等が分かるように記載してください。）例）・県内企業に支援を呼びかけ･･･、オンライン配信を･･･☆「連携・交流」（きのくに文化月間への参加の有無、多様な交流の促進について記載してください。）　　例）・きのくに文化月間への参加：有、音声ガイド：有、･･･ |
| （達成目標）【事業への参加者数や参加者へのｱﾝｹｰﾄ結果（満足した人の割合）等、可能な限り定量的なもの】☆事後に達成状況を検証できるよう、目標や効果を明確に記載してください。例）事業への参加者目標数：来場者数○○名、オンライン参加者数○○名、アンケート目標数：回収率60%以上、「満足」の回答割合85%以上 |
| （共催者・後援者・協賛者等）　☆複数ある場合は、それぞれについて記載してください。例）和歌山県、和歌山県教育委員会、○○市　 |

※実施内容欄には、事業規模（出演者数、観客者数、参加者数、スタッフ数など）が分かるように

具体的に記載してください。